

初めに

構成情報算出ツール（統合）を使用すると、レコーダー及びマルチAIソフトウェアの構成を簡単な操作で算出できます。
お使いのPCの必要動作環境は以下となります。

OS : Windows 11/10
ブラウザ : Microsoft Edge, Google Chrome, Mozilla Firefox
言語 : 日本語（お使いのブラウザの言語は、日本語で設定してください）

- ・構成情報算出ツール（統合）を起動すると、ランチャー画面が表示されます
- ・「Select Calculators」でご希望のツールを選択後、「Start」ボタンをクリックしてください。

Select Calculators

NXシリーズ構成情報算出ツール (NX510/NX410/NX310) ▾

Select Languages

日本語 ▾

Start

- ・選択可能なツールは以下となります。また各ツールの使い方は下記ページを参照してください。

NXシリーズ構成情報算出ツール (XX)	2
NUシリーズ構成情報算出ツール	24
エッジストレージ構成情報算出ツール	30
ASA100 記録・ビットレート算出ツール	36
XXシリーズ PoE給電電力計算ツール	37
カメラ電源ユニット PoE給電電力計算ツール	38

対応 : NX510/NX410/NX310 Ver 1.20 以降

対応 : NX400/NX300/NX200/NX100 Ver 5.50 以降

本ツールの計算結果は特定条件下での評価に基づく推測値であり、実際の録画可能時間や必要機器員数は撮影する被写体等により差異が生じる場合があります。以下の様な内容に留意し、HDD容量に十二分に余裕を持たせたシステム設計・設定をお願いします。

- H.265/H.264など動画圧縮方式は、被写体の状況により設定したビットレート値を超えることがあります。
- 人通りが多い場所や動きの多い被写体、複雑な柄が背景にある場所などでは、設定したビットレート値を超えることがあります。
- 秒1コマの場合、映像生成(Iフレーム間隔)の仕組み上、規定値より余裕を持たせた計算値にしています。
- レコーダー設定時にカメラをネットワークに接続していなかった場合計算より高いビットレート値で録画される可能性があり、想定の日数録画できない場合があります。
(設定情報を別のレコーダーから読み込みした場合も注意が必要です)

【Step1】スケジュール設定 の設定例

①スケジュール01 : 0:00~24:00

スケジュール設定

録画する曜日 - スケジュール01															
曜日	月	火	水	木	金	土	日								
タイムテーブル1	●	●	●	●	●	●	●								
タイムテーブル2	○	○	○	○	○	○	○								
Off	○	○	○	○	○	○	○								

録画する時間帯 - スケジュール01																							
タイムテーブル1																							
1	00	:	00	-	24	:	00	2	00	:	00	-	00	:	00	3	00	:	00	-	00	:	00
4	00	:	00	-	00	:	00	5	00	:	00	-	00	:	00	6	00	:	00	-	00	:	00

タイムテーブル2																							
1	00	:	00	-	00	:	00	2	00	:	00	-	00	:	00	3	00	:	00	-	00	:	00
4	00	:	00	-	00	:	00	5	00	:	00	-	00	:	00	6	00	:	00	-	00	:	00

【Step2】録画詳細設定 (グループ単位) の設定例

- ①品番 : WV-S1536
- ②ストリーム数 : 4
- ③圧縮方式 : H.265(1)
- ④解像度 : SXVGA
- ⑤レート : 30 [ips]
- ⑥画質 : FQ
- ⑦録音 : Off
- ⑧スケジュール : 01

録画詳細設定

グループ	カメラ台数 (ストリーム数)	品番	圧縮方式	解像度	レート	画質	録音	スケジュール
	②	①	③	④	⑤	⑥	⑦	⑧
001	4	S1536	H.265(1)	SXVGA(1280x960)	30 ips	FQ	Off	01
002		--		VGA(640x480)	10 ips	FQ	Off	01
003		--		VGA(640x480)	10 ips	FQ	Off	01
015		--		VGA(640x480)	10 ips	FQ	Off	01
016		--		VGA(640x480)	10 ips	FQ	Off	01

※ 内カメラ台数(ストリーム数)の数を増やすことによって16台以上のカメラを設定できます。

< スケジュール >

・カメラのグループによって録画スケジュールを区別する場合は、グループ毎にスケジュールを設定できます。

(例) グループ「001」: スケジュール「01」、グループ「002」: スケジュール「02」で設定する場合

録画詳細設定

グループ	カメラ台数 (ストリーム数)	品番	圧縮方式	解像度	レート	画質	録音	スケジュール
		--	--	--	--	--	--	--
001	16	S1536	H.265(1)	SXVGA(1280x960)	30 ips	FQ	Off	01
002	16	S1135	H.265(1)	SXVGA(1280x960)	30 ips	FQ	Off	02
003		--		VGA(640x480)	10 ips	FQ	Off	01

【Step2】録画詳細設定 (グループ単位) の設定例

< カメラ台数(ストリーム数)の自動入力 >

- ・「品番」にてカメラを選択時、「カメラ台数(ストリーム数)」に「1」が自動入力されます。

(例) 1つの品番を設定する場合

録画詳細設定									
グループ	カメラ台数	品番	圧縮方式	解像度	レート	画質	録音	スケジュール	
	自動入力	選択	--	--	--	--	--	--	--
001	1	S1536	H.265(1)	SXVGA(1280x960)	10 ips	FQ	Off	01	
002		--		VGA(640x480)	10 ips	FQ	Off	01	

(例) 全品番を設定する場合

録画詳細設定									
グループ	カメラ台数 (ストリーム数)	品番	圧縮方式	解像度	レート	画質	録音	スケジュール	
	自動入力	選択	--	--	--	--	--	--	--
001	1	S3131	H.265(1)	SXVGA(1280x960)	10 ips	FQ	Off	01	
002	1	S3131	H.265(1)	FHD(1920x1080)	10 ips	FQ	Off	01	
015	1	S3131	H.265(1)	FHD(1920x1080)	10 ips	FQ	Off	01	
016	1	S3131	H.265(1)	FHD(1920x1080)	10 ips	FQ	Off	01	

※ [カメラ台数(ストリーム数)]の数を増やすことによって16台以上のカメラを設定できます。

【Step3】拡張設定 (グループ単位) の設定例

- ①録画期間グループ : 01 ②スマートコーディング : Off ③接続方法 : HTTP ④データ暗号化 : Off ⑤顔照合 : Off
- ⑥自由入力 : Off

グループ	カメラ台数 (ストリーム数)	品番	録画期間グループ	スマートコーディング	接続方法	データ暗号	顔照合	1ストリームの映像帯域
			① --	② Off	③ HTTP	④ Off	⑤ Off	⑥ <input type="checkbox"/> 自由入力
001	4	S1536	01	Off	HTTP	Off	Off	640 kbps
002		--	01	Off	HTTP	Off	Off	kbps
003		--	01	Off	HTTP	Off	Off	kbps
015		--	01	Off	HTTP	Off	Off	kbps
016		--	01	Off	HTTP	Off	Off	kbps

< 録画期間グループ > 対応 : NX510/NX410/NX310 対応 : NX400/NX300/NX200

・「01」及び「02」を選択することにより、録画するHDDを2グループに分けることができます。

< スマートコーディング >

・スマートコーディングを設定するとプレ録画は動作しません。

< 顔照合 > 対応 : NX300/NX200/NX100

・「顔照合」にてOn選択時、「録画詳細設定」の該当カメラ品番の「圧縮方式」「解像度」「レート」「画質」は適切な値が設定され、「計算結果」に必要なビジネスインテリジェンス拡張キット (WJ-NXF02JW)の数量が表示されます。

グループ	カメラ台数 (ストリーム数)	品番	圧縮方式	解像度	レート	画質	録音	スケジュール
		--	--	--	--	--	--	--
001	2	S1130	H.265(1)	SXVGA(1280x960)	5 ips	SF	Off	01

【Step4】AIプライバシーガード録画設定 (グループ単位) の設定例

①録画期間グループ : 01

②AIプライバシーガード録画 : On

グループ	カメラ台数 (ストリーム数)	品番	録画期間グループ	AIプライバシーガード録画
			--	--
001	2	S1536	01	On
002	2	S1135	01	Off
003		--	01	Off
015		--	01	Off
016		--	01	Off

< 録画期間グループ >

対応 : NX510/NX410/NX310

対応 : NX400/NX300/NX200

・「01」及び「02」を選択することにより、録画するHDDを2グループに分けることができます。

< AIプライバシーガード録画 >

対応 : NX510/NX410/NX310

対応 : NX400/NX300/NX200/NX100

・AIプライバシーガード録画をOnにできるのは以下の条件のときのみです。

1. [録画詳細設定]で下記AIカメラが選択されている。
S1**5, S1**6, S2**5, S2**6, S7130, X1***, X2***, S1****, S2****, S6****, X86531PTZ
2. [録画詳細設定]の[圧縮方式]が[H.265(1)]または[H.264(1)]。
3. AIカメラWV-X2*7*/X1*7*の場合のみ
[録画詳細設定]の[レート]が15ips以下

【Step5】レコーダー設定・構成条件 の設定例

- ①HDD運用モード：シングル
- ②サブストリーム録画：Off
- ③高画質モード(顔照合)：Off

レコーダー設定・構成条件

① HDD運用モード	② サブストリーム録画	③ 高画質モード(顔照合)
シングル ▼	Off ▼	Off ▼

< 高画質モード(顔照合) > 対応：NX300/NX200/NX100

・「高画質モード(顔照合)」をOn設定すると、拡張設定の「顔照合」をOn設定している全ての品番のカメラ1ストリームあたりの帯域（ビットレート）が強制的に4Mbpsに設定されます。

「顔照合」On 「高画質モード(顔照合)」Off 設定の場合

拡張設定

グループ	カメラ台数 (ストリーム数)	品番	録画期間グループ	スマートコーディング	接続方法	データ暗号	顔照合	1ストリームの映像帯域
001	1	S1130	01 ▼	Off ▼	HTTP ▼	Off ▼	On ▼	2048 kbps

レコーダー設定・構成条件

HDD運用モード	サブストリーム録画	高画質モード(顔照合)
シングル ▼	Off ▼	Off ▼

「顔照合」On 「高画質モード(顔照合)」On 設定の場合

拡張設定

グループ	カメラ台数 (ストリーム数)	品番	録画期間グループ	スマートコーディング	接続方法	データ暗号	顔照合	1ストリームの映像帯域
001	1	S1130	01 ▼	Off ▼	HTTP ▼	Off ▼	On ▼	4096 kbps

レコーダー設定・構成条件

HDD運用モード	サブストリーム録画	高画質モード(顔照合)
シングル ▼	Off ▼	On ▼

※1：「顔照合」On／「高画質モード(顔照合)」On設定の状態から「高画質モード(顔照合)」をOffに設定しても、「顔照合」の設定はOn設定のままとなります。

STEP 1 ~STEP5の録画条件を入力することで、「計算結果」※1が表示されます。
またNX510/NX410/NX310/NX400/NX300の場合、「見積り条件」※2を入力することで更に詳細な条件設定が可能です。

- 「見積り条件」のパラメータ詳細はSTEP6、「計算結果」のパラメータ詳細はSTEP7をご確認ください。
- 「見積り条件」を入力しない場合は、以下のデフォルト値で計算されます。
 NX400 本体台数：自動計算、 HDD容量：4TB、 録画日数(録画期間グループ1)：30日、 HDMI映像入力：使用する
 NX300 計算方法：録画日数指定、 HDD容量：4TB、 録画日数(録画期間グループ1)：30日
- モデル切替タブ※3をクリックすることで、各レコーダーの計算結果を参照することが出来ます。

※3

※ 対象のレコーダーを選択してください。

WJ-NX400	WJ-NX300	WJ-NX200	WJ-NX100
----------	----------	----------	----------

※2

※ [録画日数(録画期間グループ:02)]を設定するには、[拡張設定]の[録画期間グループ]にて、対象のカメラを「02」に設定してください。

見積り条件					
本体台数	HDD容量	録画日数 (録画期間グループ:01)	録画日数 (録画期間グループ:02)	HDMI映像出力	
自動計算	4TB	制限なし	30日	制限なし	30日
				使用する	

※1

※ [録画日数]を入力すると、必要な機器構成が[計算結果]に表示されます。
 ※ [HDMI出力:使用する]を選択すると、カメラなどの接続数が標準の64台(ストリーム)に制限されます。

計算結果						
ネットワーク帯域		総データ容量				
28	Mbps	5.03	TB			
機種	本体	増設ユニット	HDD (本体/増設)		最大録画可能日数 (算出構成時 / 算出構成+HDD追加時 / 増設ユニット・HDD最大構成時)	
WJ-NX400KUX	1	WJ-HXE400UX --	録画期間:01	2	--	47 / 215 / 1294 日
			録画期間:02	--	--	
			合計	2		
カメラ拡張キット		セキュア拡張キット				
ストリーム数 32		ストリーム数 0				
WJ-NXE41WUX	--	WJ-NXS32WUX	--	WJ-NXS16WUX		
WJ-NXE40WUX	--	WJ-NXS04WUX	--	WJ-NXS01WUX		

【Step6】見積り条件 (NX510/NX410/NX310) の設定例

- ①機種タブ : WJ-NX510K (WJ-NX410K/WJ-310K) ②本体台数 : ※1 ③増設ユニット (WJ-HXE410/WJ-HXE400)
- ④HDD容量 : 8TB ⑤録画日数(録画期間グループ:01) : 30 [日] ※2

① ※ 対象のレコーダーを選択してください。

WJ-NX510K WJ-NX410K WJ-NX310K

※ [録画日数(録画期間グループ:02)]を設定するには、[拡張設定]の[録画期間グループ]にて、対象のカメラを「02」に設定してください。

見積り条件				
② 本体台数	③ 増設ユニット	④ HDD容量	⑤ 録画日数 (録画期間グループ:01)	
自動計算	WJ-HXE410	8TB	30 日	

< 本体台数 ※1 : 目的に応じて『自動計算』または『1台』を選択 >

自動計算

従来のNWDR録画容量算出ツール [ND400/NV300用] と同じく、指定した録画条件 (Step1~Step6) に必要な本体・増設ユニット・HDDの員数の構成例を算出します。(最大本体999台)

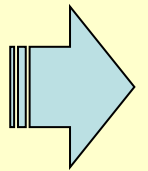
1台

必要な録画日数を条件として入力し、従来のNV300などの録画日数算出ツール [NV300/NV250/NV200用] と同じく、指定した録画条件 (Step1~Step6) がレコーダー本体1台で録画可能かどうかチェックすると共に可能と判断した場合に必要な増設ユニット・HDDの構成例を算出します。

< 録画日数 ※2 : 録画期間グループの設定に応じて、見積り条件の録画日数の表示を自動で切替 >

– 「拡張設定」の「録画期間グループ」に「02」の設定がない場合は、「見積り条件」の「録画日数」の表記は「01」のみ表示

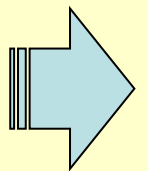
グループ	カメラ台数 (ストリーム数)	品番	録画期間グループ	スマートコーディング
001	1	S1130	01	Off
002	1	S1131	01	Off



見積り条件			
本体台数	HDD容量	録画日数 (録画期間グループ:01)	HDMI映像出力
自動計算	4TB	30 日	使用する

– 「拡張設定」の「録画期間グループ」に「02」の設定がある場合は、「見積り条件」の「録画日数」の表記は「01」「02」両方表示

グループ	カメラ台数 (ストリーム数)	品番	録画期間グループ	スマートコーディング
001	1	S1130	01	Off
002	1	S1131	02	Off



見積り条件						
本体台数	HDD容量	録画日数 (録画期間グループ:01)		録画日数 (録画期間グループ:02)		HDMI映像出力
1台	4TB	制限なし	30 日	制限なし	30 日	使用する

【Step6】見積り条件 (NX400) の設定例

- ①機種タブ : WJ-NX400K ②本体台数 : ※1 ③HDD容量 : 4TB
- ④録画日数(録画期間グループ:01) : 30 [日] ※2 ⑤HDMI映像出力 : 使用する

① ※ 対象のレコーダーを選択してください。

WJ-NX400K
WJ-NX300
WJ-NX200
WJ-NX100

見積り条件

② 本体台数 自動計算 ▼	③ HDD容量 4TB ▼	④ 録画日数 (録画期間グループ:01) 30 日	⑤ HDMI映像出力 使用する ▼
------------------	------------------	---------------------------------	----------------------

< 本体台数 ※1 : 目的に応じて『自動計算』または『1台』を選択 >

自動計算

従来のNWDR録画容量算出ツール [ND400/NV300用] と同じく、指定した録画条件 (Step1~Step6) に必要な本体・増設ユニット・HDDの員数の構成例を算出します。(最大本体999台)

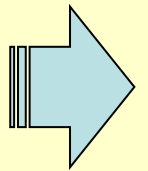
1台

必要な録画日数を条件として入力し、従来のNV300などの録画日数算出ツール [NV300/NV250/NV200用] と同じく、指定した録画条件 (Step1~Step6) がレコーダー本体1台で録画可能かどうかチェックすると共に可能と判断した場合に必要な増設ユニット・HDDの構成例を算出します。

< 録画日数 ※2 : 録画期間グループの設定に応じて、見積り条件の録画日数の表示を自動で切替 >

– 「拡張設定」の「録画期間グループ」に「02」の設定がない場合は、「見積り条件」の「録画日数」の表記は「01」のみ表示

拡張設定				
グループ	カメラ台数 (ストリーム数)	品番	録画期間グループ	スマートコーディング
001	1	S1130	01	Off
002	1	S1131	01	Off

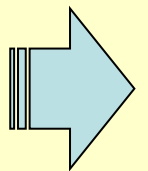


見積り条件

本体台数 自動計算 ▼	HDD容量 4TB ▼	録画日数 (録画期間グループ:01) 30 日	HDMI映像出力 使用する ▼
----------------	----------------	-------------------------------	--------------------

– 「拡張設定」の「録画期間グループ」に「02」の設定がある場合は、「見積り条件」の「録画日数」の表記は「01」「02」両方表示

拡張設定				
グループ	カメラ台数 (ストリーム数)	品番	録画期間グループ	スマートコーディング
001	1	S1130	01	Off
002	1	S1131	02	Off



見積り条件

本体台数 1台 ▼	HDD容量 4TB ▼	録画日数 (録画期間グループ:01) 制限なし ▼ 30 日	録画日数 (録画期間グループ:02) 制限なし ▼ 30 日	HDMI映像出力 使用する ▼
--------------	----------------	---	---	--------------------

【Step6】見積り条件 (NX300) の設定例

①機種タブ：WJ-NX300

②本体台数：※1

③HDD容量：4TB

④録画日数(録画期間グループ:01)：30 [日] ※2

※ 対象のレコーダーを選択してください。

WJ-NX400K **WJ-NX300** WJ-NX200 WJ-NX100

見積り条件

② 計算方法	③ HDD容量	④ 録画日数 (録画期間グループ:01)
録画日数指定	4TB	30 日

< 計算方法 ※1：目的に応じて『録画日数方式』または『レコーダー1台』を選択 >

録画日数指定

必要な録画日数を条件として入力し、従来のNV300などの録画日数算出ツール [NV300/NV250/NV200用] と同じく、指定した録画条件 (Step1～Step6) がレコーダー本体1台で録画可能かどうかチェックすると共に可能と判断した場合に必要な増設ユニット・HDDの構成例を算出します。

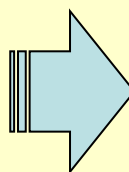
レコーダー1台

レコーダー1台で録画できる推定録画可能日数を算出します。

< 録画日数 ※2：録画期間グループの設定に応じて、見積り条件の録画日数の表示を自動で切替 >

－「拡張設定」の「録画期間グループ」に「02」の設定がない場合は、「見積り条件」の「録画日数」の表記は「01」のみ表示

グループ	カメラ台数 (ストリーム数)	品番	録画期間グループ	スマートコーディング
001	1	S1130	01	Off
002	1	S1131	01	Off

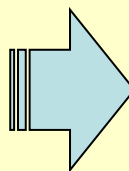


見積り条件

本体台数	HDD容量	録画日数 (録画期間グループ:01)	HDMI映像出力
自動計算	4TB	30 日	使用する

－「拡張設定」の「録画期間グループ」に「02」の設定がある場合は、「見積り条件」の「録画日数」の表記は「01」「02」両方表示

グループ	カメラ台数 (ストリーム数)	品番	録画期間グループ	スマートコーディング
001	1	S1130	01	Off
002	1	S1131	02	Off



見積り条件

本体台数	HDD容量	録画日数 (録画期間グループ:01)	録画日数 (録画期間グループ:02)	HDMI映像出力
1台	4TB	制限なし 30 日	制限なし 30 日	使用する

【Step7】計算結果の表示 (NX510/NX410/NX400)

< 対象レコーダーの選択 : WJ-NX510K/410K/400Kを選択 >



< 本体台数 : 自動計算 選択時 > カメラ台数(ストリーム数) : 96台設定時

計算結果													
ネットワーク帯域		総データ容量											
70	Mbps	25.1	TB										
機種	本体	増設ユニット	HDD	(本体/増設)		最大録画可能日数 (算出構成時 / 算出構成+HDD追加時 / 増設ユニット・HDD最大構成時)							
WJ-NX400K	2	WJ-HXE400 --	録画期間:01	8	--	-- 日							
			録画期間:02	--	--								
			合計	8									
カメラ拡張キット				セキュア拡張キット									
ストリーム数		96		ストリーム数		0							
WJ-NXE41JW	--	WJ-NXS32JW	--	WJ-NXS16JW	--								
WJ-NXE40JW	--	WJ-NXS04JW	--	WJ-NXS01JW	--								

構成情報														
本体	増設	HDD	NXE41	NXE40	NXS32	NXS16	NXS04	NXS01	ストリーム	セキュア	帯域(Mbps)	容量(TB)	最大録画可能日数	ストリーム内訳
#1	0	4	0	0	0	0	0	0	48	0	35	12.55	38 / 86 / 517	001: S1111 20 002: S1111 20 003: X1534 4 003: (プライバシー) 4
#2	0	4	0	0	0	0	0	0	48	0	35	12.55	38 / 86 / 517	001: S1111 20 002: S1111 20 003: X1534 4 003: (プライバシー) 4

< 補足説明 >

- ① : ネットワーク帯域 (Mbps) と総データ量 (TB)
 - ①' : 本体1台あたりのネットワーク帯域 (Mbps) と総データ量 (TB)
- ② : 本体・増設ユニット・HDDの台数
 - ②' : 本体1台あたりの増設ユニット・HDDの台数
- ③ : カメラ・エンコーダー・デコーダーのストリーム数 及び カメラ拡張キットの数
 - ③' : 本体1台あたりのカメラ拡張キットの数
 - ③'' : 本体1台あたりのストリーム数 (全型番)
 - ③''' : 本体1台あたりのストリーム数 (③''における型番毎の内訳)
プライバシーガード録画の場合は(プライバシー)と表示する
- ④ : セキュア対象のストリーム数
 - ④' : 本体1台あたりのセキュア拡張キットの数
 - ④'' : 本体1台あたりのセキュア対象のストリーム数
- ⑤ : 下記構成時の最大録画可能日数
 - 算出構成時 : 本体・増設ユニット・HDDが同一数の場合
 - 算出構成+HDD追加時 : 同一数の本体・増設ユニットにHDDを最大数搭載した場合
 - 増設ユニット・HDD最大構成時 : 本体に増設ユニット・HDDを最大数搭載した場合

【 Step7】計算結果の表示 (NX510/NX410/NX400)

< 本体台数 : 1台 選択時 >

ネットワーク帯域		総データ容量		計算結果			
3.5 Mbps		1.27 TB					
機種	本体	増設ユニット	HDD (本体/増設)		最大録画可能日数		
WJ-NX400K	1	WJ-HXE400 --	録画期間:01	1	算出構成時 / 算出構成+HDD追加時 / 増設ユニット・HDD最大構成時		
			録画期間:02	--	95 / 863 / 5179 日		
			合計	1			
カメラ拡張キット		セキュア拡張キット					
ストリーム数 4		ストリーム数 0					
WJ-NXE41JW	--	WJ-NXS32JW	--	WJ-NXS16JW			
WJ-NXE40JW	--	WJ-NXS04JW	--	WJ-NXS01JW			

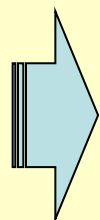
< 補足説明 >

- ① : ネットワーク帯域 (Mbps) と総データ量 (TB)
- ② : 本体・増設ユニット・HDDの台数
- ③ : カメラ・エンコーダー・デコーダーのストリーム数 及び カメラ拡張キットの数

- ④ : セキュア対象のストリーム数
- ⑤ : 下記構成時の最大録画可能日数
 - 算出構成時 : 本体・増設ユニット・HDDが同一数の場合
 - 算出構成+HDD追加時 : 同一数の本体・増設ユニットにHDDを最大数搭載した場合
 - 増設ユニット・HDD最大構成時 : 本体に増設ユニット・HDDを最大数搭載した場合

< 最大録画可能日数の例 >

レコーダー設定・構成条件 録画日数 : 30
 計算結果 最大録画可能日数 : 30 / 54 / 162
 WJ-NX400K 本体 : 1台
 増設ユニット : 1台
 HDD : 10台



- 算出構成時 : 本体1台・増設ユニット1・HDD10台 ⇒ 30 [日]
- 算出構成+HDD追加時 : 本体1台・増設ユニット1・HDD18台 ⇒ 54 [日]
- 増設ユニット・HDD最大構成時 : 本体1台・増設ユニット5・HDD54台 ⇒ 162 [日]

【 Step7】計算結果の表示 (NX510/NX410/NX400)

<本体1台あたりの最大録画可能日数を確認する方法>

本体台数を“1台”、録画日数を“1日” (※) とするなど、本体1台で録画可能な条件とし、

見積り条件			
本体台数	HDD容量	録画日数 (録画期間グループ:01)	HDMI映像出力
1台	4TB	1日	使用する

最大録画可能日数 (算出構成+HDD追加時) の算出結果を確認してください。

計算結果						
ネットワーク帯域		総データ容量		最大録画可能日数 (算出構成時 / 算出構成 + HDD追加時 / 増設ユニット・HDD最大構成時)		
56 Mbps		0.69 TB				
機種	本体	増設ユニット	HDD (本体/増設)			
WJ-NX400K	1	WJ-HXE400 --	録画期間:01	1	--	5 / 53 / 323 日
			録画期間:02	--	--	
			合計	1	--	
カメラ拡張キット		セキュア拡張キット				
ストリーム数 64		ストリーム数 0				
WJ-NXE41JW	--	WJ-NXS04JW	--	WJ-NXS16JW	--	
WJ-NXE40JW	--	WJ-NXS04JW	--	WJ-NXS01JW	--	



WJ-NX400K(4TB x 9) : 53 [日]

<計算結果について>

- ・「①」で表示されている計算結果は、入力した録画条件を満足するために必要なHDD本数を表しています。
- ・NX400KにHDDをフルに搭載 (9本) した装置全体での録画可能な日数については、「②」の表示をご確認ください。

※ : 録画日数を“1日” とすると最小構成 (本体のみ) となることから、「②」の表示を確認することにより、NX400K本体のみで録画可能な日数が分かります。

【 Step7】計算結果の表示 (NX310/NX300)

< 対象レコーダーの選択 : WJ-NX310/NX300を選択 >

※ 対象のレコーダーを選択してください。

WJ-NX510K WJ-NX410K **WJ-NX310K**

※ 対象のレコーダーを選択してください。

WJ-NX400K **WJ-NX300** WJ-NX200 WJ-NX100

< 計算方法 : 録画日数指定 選択時 >

ネットワーク帯域		総データ容量		計算結果			
3.5 Mbps		1.27 TB					
機種	本体	増設ユニット	HDD (本体/増設)		最大録画可能日数 (算出構成時 / 算出構成+HDD追加時 / 増設ユニット・HDD最大構成時)		
WJ-NX300/4 (1TB X 4)	1	WJ-HXE400 --	録画期間:01	2	--	47 / 94 / 1820 日	
			録画期間:02	--	--		
			合計	2	--		
WJ-NX300/8 (2TB X 4)	1	WJ-HXE400 --	録画期間:01	1	--	47 / 190 / 1917 日	
			録画期間:02	--	--		
			合計	1	--		
WJ-NX300/12 (3TB X 4)	1	WJ-HXE400 --	録画期間:01	1	--	71 / 287 / 2013 日	
			録画期間:02	--	--		
			合計	1	--		
WJ-NX300/16 (4TB X 4)	1	WJ-HXE400 --	録画期間:01	1	--	95 / 383 / 2110 日	
			録画期間:02	--	--		
			合計	1	--		
カメラ拡張キット		セキュア拡張キット		RAID拡張キット		ビジネスインテリジェンス拡張キット	
ストリーム数 4		ストリーム数 0					
WJ-NXE31JW	--	WJ-NXS32JW	--	WJ-NXS16JW	--	WJ-NXR30JW	--
WJ-NXE30JW	--	WJ-NXS04JW	--	WJ-NXS01JW	--	WJ-NXF02JW	--

< 補足説明 >

- ① : ネットワーク帯域 (Mbps) と総データ量 (TB)
- ② : 本体・増設ユニット・HDD(本体 / 増設)の台数
- ③ : 下記構成時の最大録画可能日数
 - 算出構成時 : 本体・増設ユニット・HDDが同一数の場合
 - 算出構成+HDD追加時 : 同一数の本体・増設ユニットにHDDを最大数搭載した場合
 - 増設ユニット・HDD最大構成時 : 本体に増設ユニット・HDDを最大数搭載した場合
- ④ : カメラ・エンコーダー・デコーダーのストリーム数 及び カメラ拡張キットの数
- ⑤ : セキュア対象のストリーム数 及び セキュア拡張キットの数
- ⑥ : RAID拡張キットの数
- ⑦ : ビジネスインテリジェンス拡張キットの数

【 Step7】計算結果の表示 (NX310/NX300)

<最大録画可能日数の例>

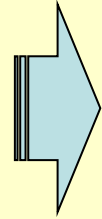
レコーダー設定・構成条件 録画日数：30

計算結果 最大録画可能日数：44 / 222 / 423

WJ-NX300/4(1TB x 4) 増設ユニット：1台

HDD(本体/1TB)：4台

HDD(増設/4TB)：1台



- 算出構成時：増設ユニット1・HDD 5台(1TB:4 / 4TB:1) ⇒ 44 [日]
- 算出構成+HDD追加時：増設ユニット1・HDD 13台(1TB:4 / 4TB:9) ⇒ 222 [日]
- 増設ユニット・HDD最大構成時：増設ユニット2・HDD 22台(1TB:4 / 4TB:18) ⇒ 423 [日]

< 計算方法：レコーダー1台 選択時 >

計算結果									
① ネットワーク帯域		3.5 Mbps		総データ容量		1.27 TB			
② 機種		本体	増設ユニット	HDD (本体/増設)		③ 最大録画可能日数 レコーダー1台			
WJ-NX300/4 (1TB X 4)		1	WJ-HXE400 --	録画期間:01	4	--	94 日		
				録画期間:02	--	--			
				合計	4				
WJ-NX300/8 (2TB X 4)		1	WJ-HXE400 --	録画期間:01	4	--	190 日		
				録画期間:02	--	--			
				合計	4				
WJ-NX300/12 (3TB X 4)		1	WJ-HXE400 --	録画期間:01	4	--	287 日		
				録画期間:02	--	--			
				合計	4				
WJ-NX300/16 (4TB X 4)		1	WJ-HXE400 --	録画期間:01	4	--	383 日		
				録画期間:02	--	--			
				合計	4				
④ カメラ拡張キット		⑤ セキュア拡張キット		⑥ RAID拡張キット		⑦ ビジネスインテリジェンス拡張キット			
ストリーム数 4		ストリーム数 0		WJ-NXR30JW --		WJ-NXF02JW --			
WJ-NXE31JW --		WJ-NXS32JW --		WJ-NXS16JW --					
WJ-NXE30JW --		WJ-NXS04JW --		WJ-NXS01JW --					

<補足説明>

①：ネットワーク帯域 (Mbps) と総データ量 (TB)

②：HDD(本体)の台数

③：レコーダー1台での最大録画可能日数

④：カメラ・エンコーダー・デコーダーのストリーム数 及び カメラ拡張キットの数

⑤：セキュア対象のストリーム数 及び セキュア拡張キットの数

⑥：RAID拡張キットの数

⑦：ビジネスインテリジェンス拡張キットの数

【 Step7】計算結果の表示 (NX200)

< 対象レコーダーの選択 : WJ-NX200を選択 >

※ 対象のレコーダーを選択してください。

WJ-NX200 WJ-NX100

計算結果

① ネットワーク帯域
2.5 Mbps

機種	WJ-NX200/2UX (2TB X 1)	WJ-NX200/4UX (2TB X 2)	WJ-NX200/6UX (3TB X 2)
② 推定録画日数	66.5 日	133.1 日	200.4 日
③ カメラ拡張キット		セキュア拡張キット	
ストリーム数	4	0	⑤
WJ-NXE20WUX	--	WJ-NXS32JW -- WJ-NXS16JW -- WJ-NXS04JW -- WJ-NXS01JW --	WJ-NXF02JW --

< 補足説明 >

- ① : ネットワーク帯域 (Mbps)
- ② : 機種毎の推定録画日数
- ③ : カメラのストリーム数 及び カメラ拡張キットの数
- ④ : セキュア対象のストリーム数 及び セキュア拡張キットの数
- ⑤ : ビジネスインテリジェンス拡張キットの数

【 Step7】計算結果の表示 (NX100)

< 対象レコーダーの選択 : WJ-NX100を選択 >

※ 対象のレコーダーを選択してください。

WJ-NX200 **WJ-NX100**

計算結果

① ネットワーク帯域
2.5 Mbps

② 機種

機種	WJ-NX100/10X (1TB X1)	WJ-NX100/20X (1TB X2)
推定録画日数	32.8 日	65.7 日

③ セキュア拡張キット
 streams 数 0

④ ビジネスインテリジェンス拡張キット
WJ-NXF02JW --

WJ-NXS04JW -- WJ-NXS01JW --

< 補足説明 >

- ① : ネットワーク帯域 (Mbps)
② : 機種毎の推定録画日数

- ③ : セキュア対象のストリーム数 及び セキュア拡張キットの数
④ : ビジネスインテリジェンス拡張キットの数

◆ 制限事項に該当するなど、条件を満たさなかった場合の理由

条件を満たさなかった場合、計算結果は表示されず、結果欄の上部にメッセージが表示されます。メッセージの内容を参考に録画詳細設定、拡張設定、レコーダー設定・構成条件などを見直してください。

計算結果									
ネットワーク帯域		カメラ台数(ストリーム数)の合計が、レコーダーの最大接続台数を超過しています。							
31.25 Mbps		最大接続台数32台							
機種	WJ-NX200/20X (2TB X 1)			WJ-NX200/40X (2TB X 2)			WJ-NX200/60X (3TB X 2)		
推定録画日数	-- 日			-- 日			-- 日		
カメラ拡張キット			セキュア拡張キット			ビジネスインテリジェンス拡張キット			
ストリーム数 --			ストリーム数 --						
WJ-NXE20WUX --		WJ-NXS32JW --		WJ-NXS16JW --		WJ-NXF02JW --			
		WJ-NXS04JW --		WJ-NXS01JW --					

エラー概要	エラー内容詳細
カメラ台数超過(NX400)	<エラーメッセージ> カメラ台数(ストリーム数)の合計が、レコーダーの最大接続台数を超過しています。 <対処方法> 下記最大接続台数を超えないように、カメラ台数を設定してください。 (HDMI出力有効, 最大接続台数:64台 / HDMI出力無効, 最大接続台数:128台)
カメラ台数超過(NX300)	<エラーメッセージ> カメラ台数(ストリーム数)の合計が、レコーダーの最大接続台数を超過しています。 <対処方法> 最大接続台数(32台)を超えないように、カメラ台数を設定してください。
カメラ台数超過(NX200)	<エラーメッセージ> カメラ台数(ストリーム数)の合計が、レコーダーの最大接続台数を超過しています。 <対処方法> 最大接続台数(24台)を超えないように、カメラ台数を設定してください。
カメラ台数超過(NX100)	<エラーメッセージ> カメラ台数(ストリーム数)の合計が、レコーダーの最大接続台数を超過しています。 <対処方法> 最大接続台数(4台)を超えないように、カメラ台数を設定してください。
帯域不足(NX400)	<エラーメッセージ> ネットワークの帯域が不足するため、正常に録画できない可能性があります。 <対処方法> 下記ネットワーク帯域の上限を超えないように、カメラ台数を設定してください。 (接続台数 64台以下 : 上限 320Mbps / 接続台数 65台以上 : 上限 384Mbps)
帯域不足(NX300)	<エラーメッセージ> ネットワークの帯域が不足するため、正常に録画できない可能性があります。 <対処方法> ネットワーク帯域の上限(256Mbps)を超えないように、カメラ台数を設定してください。

エラー概要	エラー内容詳細
帯域不足(NX200)	<エラーメッセージ> ネットワークの帯域が不足するため、正常に録画できない可能性があります。 <対処方法> ネットワーク帯域の上限(192Mbps)を超えないように、カメラ台数を設定してください。
帯域不足(NX100)	<エラーメッセージ> ネットワークの帯域が不足するため、正常に録画できない可能性があります。 <対処方法> ネットワーク帯域の上限(96Mbps)を超えないように、カメラ台数を設定してください。
データサイズ超過	<エラーメッセージ> 指定した録画日数に必要な録画容量は、レコーダーの最大録画容量を超過しています。 <対処方法> 設定している録画日数、またはカメラ台数を減らしてください。
顔照合カメラ台数超過	<エラーメッセージ> 顔照合カメラは1レコーダーあたり2台が上限です。 <対処方法> 顔照合カメラが2台以下になるように設定してください。
対象外品番選択	<エラーメッセージ> 選択しているレコーダーでは、使用できないカメラ品番が含まれています。 <対処方法> お使いのレコーダーの取扱説明書をご確認の上、対象外品番を設定しないようにしてください。
顔照合対象外モデル	<エラーメッセージ> 選択しているレコーダーでは、[顔照合 : On] / [高画質モード(顔照合) : On]は ご使用になれません。 <対処方法> 対象のレコーダーモデルは、NX300・NX200・NX100になります。
RAID5,RAID6対象外モデル	<エラーメッセージ> 選択しているレコーダーでは、[HDD運用モード : RAID5 / RAID6] は ご使用になれません。 <対処方法> 対象のレコーダーモデルは、NX400・NX300になります。
全方位マイク対象外モデル	<エラーメッセージ> 選択しているレコーダーは、SMR10(全方位マイク)はご使用になれません。 <対処方法> 対象のレコーダーモデルは、NX400・NX300・NX200になります。
録画期間グループ:02 対象外モード(NX400)	<エラーメッセージ> 本体台数にて[自動計算]を設定している場合は、録画期間グループ:02を ご使用になれません。 <対処方法> 録画期間グループ:02を使用するには、[1台]を設定してください。
録画期間グループ:02 対象外モード(NX300)	<エラーメッセージ> 計算方法にて[レコーダー1台]を設定している場合は、録画期間グループ:02を ご使用になれません。 <対処方法> 録画期間グループ:02を使用するには、[録画日数指定]を設定してください。
録画期間グループ対象外モデル (NX100)	<エラーメッセージ> 選択しているレコーダーでは、[録画期間グループ:02]はご使用になれません。 <対処方法> 対象のレコーダーモデルは、NX400・NX300・NX200になります。

エラー概要	エラー内容詳細
ミラーリング対象外モード (NX200)	<エラーメッセージ> 録画期間グループにて[02]を設定している場合は、HDDモード[ミラーリング]はご使用になれません。 <対処方法> HDDモード[ミラーリング]を使用するには、[01]を設定してください。
タイムテーブル設定なし	<エラーメッセージ> タイムテーブルが設定されていないスケジュール番号が使用されています。 <対処方法> スケジュール設定のタイムテーブルが設定されているか、ご確認ください。
タイムテーブルの時間指定不備 (開始時刻 > 終了時刻)	<エラーメッセージ> スケジュール設定に無効な時刻が存在します。(開始時刻 > 終了時刻) <対処方法> スケジュール設定のタイムテーブルに設定されている開始・終了時刻に不備がないかご確認ください。
データサイズ超過(カメラ1台)	<エラーメッセージ> 指定した録画日数に必要なカメラ1台あたりの録画容量が、レコーダーの最大録画容量を超過しています。 <対処方法> カメラの録画詳細設定(解像度・画質等)を変更して、録画容量を減らしてください。
レコーダー台数超過	<エラーメッセージ> 指定された録画条件は、算出可能なレコーダー台数の上限値(999台)を超過しています。 <対処方法> カメラ台数が999台以下になるよう、カメラ台数を設定してください。
品番設定がない(初期状態)	カメラなどの品番を選択してください。

◆ 便利な使い方：過去の計算結果を確認する／一部手直しをする

- ① 計算結果を表示後、CSV形式を選択後、[テキスト出力] をクリックしてファイルに保存します。※2

テキスト出力 HTML形式 CSV形式 全モデル表示 ※1 ボタンを押すと別ウインドウで設定及び計算結果がテキスト表示されます。

※1：全モデル表示にチェックを入れると、NX200/NX100全ての計算結果が表示されます
 全モデル表示にチェックがないと、タブで選択されているレコーダーの計算結果が表示されます
 どちらを選択しても、手順③でテキスト入力した際の復元データは変わりません

※2：Microsoft Edgeは、計算結果をCSV形式のファイルに保存することができます。

Microsoft Edge(Chromium)をご使用の場合、テキスト出力内容がブラウザに表示されます。すべてを選択してコピーし、メモ帳に貼付けて保存します。

- ② 手順①で保存したファイルをメモ帳などで開き、すべてを選択してコピーしておきます。(図1)

- ③ [テキスト入力] をクリックしてテキスト入力画面を開き、コピーした内容を貼り付けて [OK] をクリックします。(図2)

テキスト入力 CSV形式で出力したデータをツールに取り込みます。

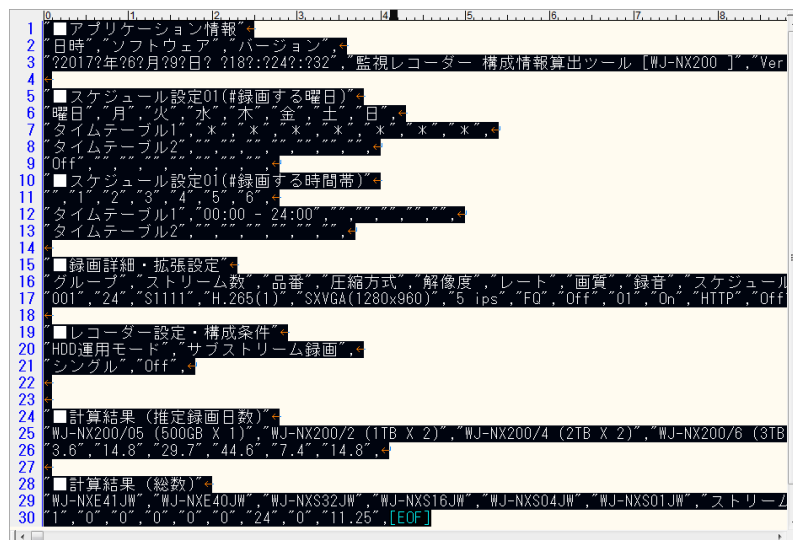


図1 保存した計算結果の内容コピー

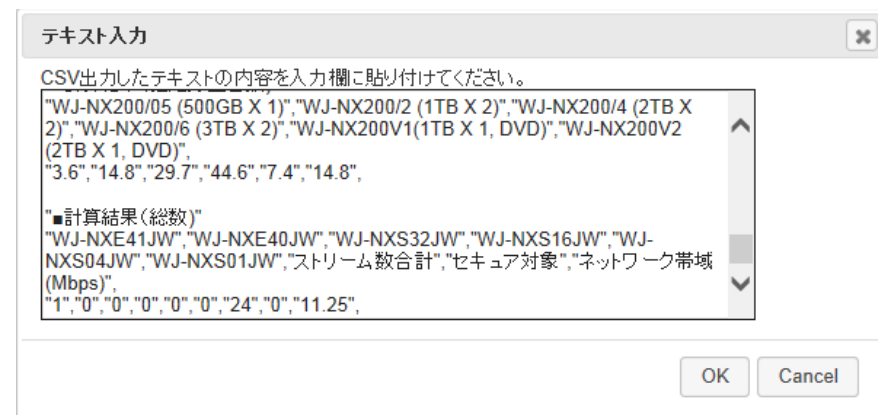


図2 テキスト入力欄にコピーした内容を貼り付け

◆ Q&A (よくある質問)

項目	質問	回答
録画詳細設定	カメラ台数を16台以上入力するには。 NX400/NX300/NX200	「カメラ台数(ストリーム数)」の数を増やすことによって16台以上のカメラを設定できます。
見積り条件	レコーダー・HDDの機器構成を計算するには。 NX400/NX300	「録画日数」を入力すると、必要な機器構成が「計算結果」に表示されます。
	「録画期間グループ:02」の録画日数を設定するには。 NX400/NX300/NX200	「拡張設定」の「録画期間グループ」で対象のカメラを「02」に設定すると、グループ02の録画日数が設定できます。
	「カメラ台数(ストリーム数)」が標準の64台を超えるとレコーダーの台数が2台に分割される。 または、計算結果が表示されない。 NX400	[HDMI出力:使用する] を選択すると、カメラなどの接続数が標準の64台(ストリーム)に制限されます。 128台まで設定する場合は[HDMI出力:使用しない]を選択してください。
計算結果	計算結果に表示される[最大録画可能日数]の見方について。 例) 33 / 146 / 895 日 NX400/NX300	左の例「 33 / 146 / 895 日 」では、 算出構成時 計算結果の機器構成のままで、 33日 まで録画できます。 算出構成 + HDD追加時 計算結果の機器構成にHDDを最大数追加すると、 146日 まで録画できます。 増設ユニット・HDD最大構成時 計算結果の機器構成に増設ユニットとHDDを最大数追加すると 895日 まで録画できます。

対応 : NU301/NU300/NU201/NU101 Ver 1.40 以降

本ツールの計算結果は特定条件下での評価に基づく推測値であり、実際の録画可能時間や必要機器員数は撮影する被写体等により差異が生じる場合があります。以下の様な内容に留意し、HDD容量に十二分に余裕を持たせたシステム設計・設定をお願いします。

- H.265/H.264など動画圧縮方式は、被写体の状況により設定したビットレート値を超えることがあります。
- 人通りが多い場所や動きの多い被写体、複雑な柄が背景にある場所などでは、設定したビットレート値を超えることがあります。
- 秒1コマの場合、映像生成(Iフレーム間隔)の仕組み上、規定値より余裕を持たせた計算値にしています。
- レコーダー設定時にカメラをネットワークに接続していなかった場合計算より高いビットレート値で録画される可能性があり、想定の日数録画できない場合があります。(設定情報を別のレコーダーから読み込みした場合も注意が必要です)

【Step1】スケジュール設定 の設定例

①スケジュール01 : 0:00~24:00

スケジュール設定

01 02 03 04 05 06 07 08 09 10 11 12 13 14 15 16

録画する曜日 - スケジュール01							
曜日	月	火	水	木	金	土	日
タイムテーブル1	<input checked="" type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>
タイムテーブル2	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>
Off	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>

録画する時間帯 - スケジュール01

タイムテーブル1

1	00	:	00	-	24	:	00	2	00	:	00	-	00	:	00	3	00	:	00	-	00	:	00
4	00	:	00	-	00	:	00	5	00	:	00	-	00	:	00	6	00	:	00	-	00	:	00

タイムテーブル2

1	00	:	00	-	00	:	00	2	00	:	00	-	00	:	00	3	00	:	00	-	00	:	00
4	00	:	00	-	00	:	00	5	00	:	00	-	00	:	00	6	00	:	00	-	00	:	00

【Step2】録画詳細設定 (グループ単位) の設定例

- ①品番 : WV-S1536
- ②ストリーム数 : 4
- ③圧縮方式 : H.265(1)
- ④解像度 : FHD
- ⑤レート : 30 [ips]
- ⑥画質 : FQ
- ⑦録音 : Off
- ⑧スケジュール : 01

グループ	カメラ台数 (ストリーム数)	品番	圧縮方式	解像度	レート	画質	録音	スケジュール
001	4	S1536	H.265(1)	FHD(1920x1080)	30 ips	FQ	Off	01
002	1	--	--	VGA(640x480)	10 ips	FQ	Off	01
003		--		VGA(640x480)	10 ips	FQ	Off	01
015		--		VGA(640x480)	10 ips	FQ	Off	01
016		--		VGA(640x480)	10 ips	FQ	Off	01

※ (カメラ台数(ストリーム数))の数を増やすことによって16台以上のカメラを設定できます。

< スケジュール >

- ・カメラのグループによって録画スケジュールを区別する場合は、グループ毎にスケジュールを設定できます。
- (例) グループ「001」: スケジュール「01」、グループ「002」: スケジュール「02」で設定する場合

グループ	カメラ台数 (ストリーム数)	品番	圧縮方式	解像度	レート	画質	録音	スケジュール
		--	--	--	--	--	--	--
001	16	S1536	H.265(1)	FHD(1920x1080)	30 ips	FQ	Off	01
002	16	S1135	H.265(1)	FHD(1920x1080)	30 ips	FQ	Off	02
003		--		VGA(640x480)	10 ips	FQ	Off	01

【Step2】録画詳細設定 (グループ単位) の設定例

< カメラ台数(ストリーム数)の自動入力 >

- ・「品番」にてカメラを選択時、「カメラ台数(ストリーム数)」に「1」が自動入力されます。

(例) 1つの品番を設定する場合

録画詳細設定									
グループ	カメラ台数	品番	圧縮方式	解像度	レート	画質	録音	スケジュール	
	自動入力	選択	--	--	--	--	--	--	--
001	1	S1536	H.265(1)	FHD(1920x1080)	10 ips	FQ	Off	01	
002		--		VGA(640x480)	10 ips	FQ	Off	01	

(例) 全品番を設定する場合

録画詳細設定									
グループ	カメラ台数	品番	圧縮方式	解像度	レート	画質	録音	スケジュール	
	自動入力	選択	--	--	--	--	--	--	--
001	1	S3131	H.265(1)	FHD(1920x1080)	10 ips	FQ	Off	01	
002	1	S3131	H.265(1)	FHD(1920x1080)	10 ips	FQ	Off	01	
015	1	S3131	H.265(1)	FHD(1920x1080)	10 ips	FQ	Off	01	
016	1	S3131	H.265(1)	FHD(1920x1080)	10 ips	FQ	Off	01	

※ [カメラ台数(ストリーム数)]の数を増やすことによって16台以上のカメラを設定できます。

【Step3】拡張設定 (グループ単位) の設定例

①スマートコーディング : Off ②接続方法 : HTTP

拡張設定					
グループ	カメラ台数 (ストリーム数)	品番	スマートコーディング	接続方法	1ストリームの映像帯域
			--	--	
001	1	S1536	Off	HTTP	1280 kbps
002		--	Off	HTTP	kbps
003		--	Off	HTTP	kbps

< スマートコーディング >

・スマートコーディングを設定するとプレ録画は動作しません。

【Step4】AIプライバシーガード録画設定 (グループ単位) の設定例

①録画期間グループ : 01

②AIプライバシーガード録画 : On

グループ	カメラ台数 (ストリーム数)	品番	録画期間グループ	AIプライバシーガード録画
			--	--
001	2	S1536	01	On
002	2	S1135	01	Off
003		--	01	Off
015		--	01	Off
016		--	01	Off

< 録画期間グループ >

・「01」及び「02」を選択することにより、録画するHDDを2グループに分けることができます。

< AIプライバシーガード録画 >

・AIプライバシーガード録画をOnにできるのは以下の条件のときのみです。

1. [録画詳細設定]で下記AIカメラが選択されている。
S1**5, S1**6, S2**5, S2**6, S7130, X1***, X2***, S1****, S2****, S6****, X86531PTZ
2. [録画詳細設定]の[圧縮方式]が[H.265(1)]または[H.264(1)]。
3. AIカメラWV-X2*7*/X1*7*の場合のみ
[録画詳細設定]の[レート]が15ips以下

【Step5】レコーダー設定・構成条件 の設定例

- ①HDD運用モード：シングル ②サブストリーム録画：Off

STEP 1～STEP5の録画条件を入力することで、「計算結果」※1が表示されます。

◦モデル切替タブ※2をクリックすることで、各レコーダーの計算結果を参照することが出来ます。

※ 対象のレコーダーを選択してください。

※2

WJ-NU301 WJ-NU300 WJ-NU201 WJ-NU101

※1

計算結果				
ネットワーク帯域				
10 Mbps				
機種	WJ-NU301/2 (1TB x 2)	WJ-NU301/4 (2TB x 2)	WJ-NU301/8 (4TB x 2)	WJ-NU301/12 (6TB x 2)
推定録画日数	16.5 日	33.4 日	67.2 日	101.1 日

<補足説明>

- ①：ネットワーク帯域 (Mbps)
- ②：機種毎の推定録画日数

対応 : EX310 Ver 1.00 以降

対応 : EU301/EU201/EU101 Ver 1.30 以降

対応 : EU100 Ver 1.30 以降

本ツールの計算結果は特定条件下での評価に基づく推測値であり、実際の録画可能時間や必要機器員数は撮影する被写体等により差異が生じる場合があります。以下の様な内容に留意し、HDD容量に十二分に余裕を持たせたシステム設計・設定をお願いします。

- H.265/H.264など動画圧縮方式は、被写体の状況により設定したビットレート値を超えることがあります。
- 人通りが多い場所や動きの多い被写体、複雑な柄が背景にある場所などでは、設定したビットレート値を超えることがあります。
- 秒1コマの場合、映像生成(Iフレーム間隔)の仕組み上、規定値より余裕を持たせた計算値にしています。
- エッジストレージ設定時にカメラをネットワークに接続していなかった場合計算より高いビットレート値で録画される可能性があり、想定の日数録画できない場合があります。(設定情報を別のエッジストレージから読み込みした場合も注意が必要です)

【Step1】スケジュール設定 の設定例

①スケジュール01 : 0:00~24:00

スケジュール設定

01 02 03 04 05 06 07 08 09 10 11 12 13 14 15 16

録画する曜日 - スケジュール01							
曜日	月	火	水	木	金	土	日
タイムテーブル1	<input checked="" type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>
タイムテーブル2	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>
Off	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>

録画する時間帯 - スケジュール01

タイムテーブル1

1	00	00	-	24	00	2	00	00	-	00	00	3	00	00	-	00	00
4	00	00	-	00	00	5	00	00	-	00	00	6	00	00	-	00	00

タイムテーブル2

1	00	00	-	00	00	2	00	00	-	00	00	3	00	00	-	00	00
4	00	00	-	00	00	5	00	00	-	00	00	6	00	00	-	00	00

【Step2】録画詳細設定 (グループ単位) の設定例

- ①品番 : WV-S1536
- ②ストリーム数 : 4
- ③圧縮方式 : H.265(1)
- ④解像度 : FHD
- ⑤レート : 30 [ips]
- ⑥画質 : FQ
- ⑦録音 : Off
- ⑧スケジュール : 01

グループ	カメラ台数 (ストリーム数)	品番	圧縮方式	解像度	レート	画質	録音	スケジュール
001	4	S1536	H.265(1)	FHD(1920x1080)	30 ips	FQ	Off	01
002	1	--	--	VGA(640x480)	10 ips	FQ	Off	01
003		--		VGA(640x480)	10 ips	FQ	Off	01
015		--		VGA(640x480)	10 ips	FQ	Off	01
016		--		VGA(640x480)	10 ips	FQ	Off	01

※ 内カメラ台数(ストリーム数)の数を増やすことによって16台以上のカメラを設定できます。

< スケジュール >

- ・カメラのグループによって録画スケジュールを区別する場合は、グループ毎にスケジュールを設定できます。
- (例) グループ「001」: スケジュール「01」、グループ「002」: スケジュール「02」で設定する場合

グループ	カメラ台数 (ストリーム数)	品番	圧縮方式	解像度	レート	画質	録音	スケジュール
		--	--	--	--	--	--	--
001	16	S1536	H.265(1)	FHD(1920x1080)	30 ips	FQ	Off	01
002	16	S1135	H.265(1)	FHD(1920x1080)	30 ips	FQ	Off	02
003		--		VGA(640x480)	10 ips	FQ	Off	01

【Step2】録画詳細設定 (グループ単位) の設定例

< カメラ台数(ストリーム数)の自動入力 >

- ・「品番」にてカメラを選択時、「カメラ台数(ストリーム数)」に「1」が自動入力されます。

(例) 1つの品番を設定する場合

録画詳細設定									
グループ	カメラ台数	品番	圧縮方式	解像度	レート	画質	録音	スケジュール	
	自動入力	選択	--	--	--	--	--	--	--
001	1	S1536	H.265(1)	FHD(1920x1080)	10 ips	FQ	Off	01	
002		--		VGA(640x480)	10 ips	FQ	Off	01	

(例) 全品番を設定する場合

録画詳細設定									
グループ	カメラ台数	品番	圧縮方式	解像度	レート	画質	録音	スケジュール	
	自動入力	選択	--	--	--	--	--	--	--
001	1	S3131	H.265(1)	FHD(1920x1080)	10 ips	FQ	Off	01	
002	1	S3131	H.265(1)	FHD(1920x1080)	10 ips	FQ	Off	01	
015	1	S3131	H.265(1)	FHD(1920x1080)	10 ips	FQ	Off	01	
016	1	S3131	H.265(1)	FHD(1920x1080)	10 ips	FQ	Off	01	

※ [カメラ台数(ストリーム数)]の数を増やすことによって16台以上のカメラを設定できます。

【Step3】拡張設定（グループ単位）の設定例

①スマートコーディング：Off ②接続方法：HTTP

拡張設定					
グループ	カメラ台数 (ストリーム数)	品番	スマートコーディング	接続方法	1ストリームの映像帯域
			--	--	
001	1	S1536	Off	HTTP	1280 kbps
002		--	Off	HTTP	kbps
003		--	Off	HTTP	kbps

< スマートコーディング >

・スマートコーディングを設定するとプレ録画は動作しません。

【Step4】AIプライバシーガード録画設定（グループ単位）の設定例

①AIプライバシーガード録画：On

対応：EU301/EU201/EU101

グループ	カメラ台数 (ストリーム数)	品番	AIプライバシーガード録画
			-- 1 ▼
001	2	S1536	Off ▼
002	2	S1135	Off ▼
003		--	Off ▼
015		--	Off ▼
016		--	Off ▼

< AIプライバシーガード録画 >

・AIプライバシーガード録画をOnにできるのは以下の条件のときのみです。

1. [録画詳細設定]で下記AIカメラが選択されている。
S1**5, S1**6, S2**5, S2**6, S7130, X1***, X2***, S1****, S2****, S6****, X86531PTZ
2. [録画詳細設定]の[圧縮方式]が[H.265(1)]または[H.264(1)]。
3. AIカメラWV-X2*7*/X1*7*の場合のみ
[録画詳細設定]の[レート]が15ips以下

【Step5】エッジストレージ設定・構成条件 の設定例

①HDD運用モード：シングル

レコーダー設定・構成条件

① HDD運用モード
 シングル ▼

STEP 1 ～STEP5の録画条件を入力することで、「計算結果」※1が表示されます。

◦モデル切替タブ※2をクリックすることで、各エッジストレージの計算結果を参照することが出来ます。

※ 対象のエッジストレージを選択してください。

※2 DG-EU301 DG-EU201 DG-EU101 DG-EU100

※1

計算結果			
ネットワーク帯域	5 Mbps		
機種	DG-EU301/2 (1TB x 2)	DG-EU301/4 (2TB x 2)	DG-EU301/8 (4TB x 2)
推定録画日数	33 日	66.8 日	134.5 日

<補足説明>

- ①：ネットワーク帯域（Mbps）
- ②：機種毎の推定録画日数

<EU100について>

EU100は、他のエッジストレージに比べ、ご利用できるカメラ品番の制限があります。
 詳しくは、EU100の取扱説明書をご覧ください。

※ 対象のエッジストレージを選択してください。

DG-EU301 DG-EU201 DG-EU101 DG-EU100

計算結果

ネットワーク帯域 選択しているエッジストレージでは、使用できない品番が含まれています。
 -- Mbps

ASA100 記録・ビットレート算出ツール

Ver 1.1.0.0 JPN (2022/4/8)

必要動作環境 : Windows 11 / 10, Microsoft Edge, Google Chrome, Mozilla Firefox

- 本ツールはお客様環境に最適な ASA100 向けのシステム構成を下記3ステップに沿ってご提案致します。

ステップ1: i-PRO AI カメラの数量

AIカメラの数量(XAE204 インストール済み)	<input type="text" value="10"/>
AIカメラの数量(XAE204 以外の拡張ソフトウェアインストール済み)	<input type="text" value="15"/>
AIカメラの総数	25

ステップ2: 拡張ソフトウェアの数量

	WV-XAE204W	WV-XAE205W	WV-XAE206W	WV-XAE300W
機能拡張ソフトウェアの数	<input type="text" value="5"/>	<input type="text" value="2"/>	<input type="text" value="3"/>	<input type="text"/>
通行量(1カメラ、1時間あたり)	最大	<input type="text" value="1,000"/>	<input type="text" value="500"/>	<input type="text" value="--"/>
	平均	<input type="text" value="500"/>	<input type="text" value="200"/>	<input type="text" value="--"/>

最大受信ビットレート[Mbps] (XAE204,XAE205,XAE206)	3.64
最大受信ビットレート[Mbps] (XAE300)	0.00
PC受信 総合ビットレート [Mbps]	3.64
最大検知頻度(全カメラ合計、1秒あたり)[オブジェクト数]	2

ステップ3: 保持期間とストレージ

	WV-XAE204W	WV-XAE205W	WV-XAE206W	WV-XAE300W
データ保持期間(日) ※XAE204W,XAE205W,XAE206W(14-31日) XAE300W(14-92日))	<input type="text" value="31"/>	<input type="text" value="31"/>	<input type="text" value="31"/>	<input type="text"/>
1日あたりの稼働時間(時間)	<input type="text" value="24"/>	<input type="text" value="12"/>	<input type="text" value="12"/>	<input type="text"/>

画像データのディスク使用量推定[GB]	78.33
人数カウントデータのディスク使用量推定[GB]	0.00
合計 ディスク使用量推定 [GB]	78.33
データベース使用量推定[GB]	5.76

* People counting のデータベースは含まれません。

結果画面へ

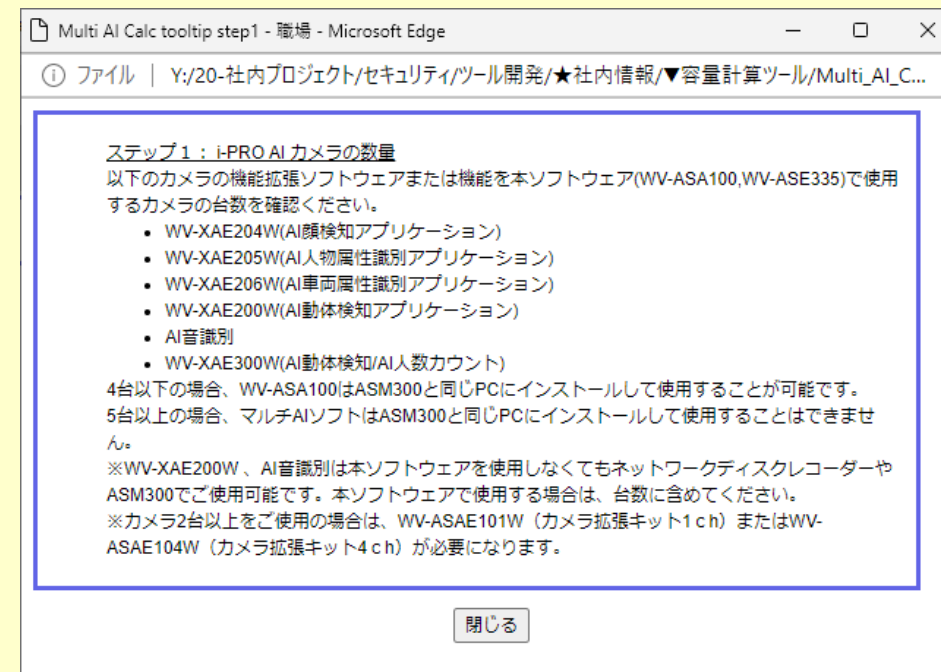
お勤めの構成

項目	結果	説明									
サーバー構成	専用サーバー	カメラ台数、総合ビットレートのいずれかもしくは両方が規定値を超えるため、専用サーバーが必要です。 今回の判定内容 (サーバー構成「共用もしくは専用サーバー」は、結果がすべてtrueの場合。) <table border="1"> <thead> <tr> <th>項目</th> <th>結果</th> <th>説明</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>項目①</td> <td>false</td> <td>カメラ台数(AI face) ≤ 4台</td> </tr> <tr> <td>項目②</td> <td>false</td> <td>カメラ台数(全 AI カメラ) ≤ 4台</td> </tr> </tbody> </table>	項目	結果	説明	項目①	false	カメラ台数(AI face) ≤ 4台	項目②	false	カメラ台数(全 AI カメラ) ≤ 4台
項目	結果	説明									
項目①	false	カメラ台数(AI face) ≤ 4台									
項目②	false	カメラ台数(全 AI カメラ) ≤ 4台									
ストレージ	HDDもしくはSSD	秒間あたりの最大検出数が100以下のため、HDD、SSD、いずれの構成も可能です。									
データベース	SQL Server Express Edition もしくは SQL Server Standard Edition	データベースの推定ディスク容量使用量が8GB未満のため SQL Server Express Edition もしくは SQL Server Standard Edition のいずれも使用可能です。									

ステップ1～3の設定条件を入力することで、結果画面を表示することができます。

各ステップの ? をクリックすることで、使い方の詳細な画面を開くことができます。

(例: ステップ1 ヘルプ画面)



結果確認 ボタンを押すと、結果を表示します。

NUシリーズ PoE給電電力計算ツール

Ver 1.0.0.0 JPN (2023/06/30)

必要動作環境 : Windows 11 / 10, Microsoft Edge, Google Chrome, Mozilla Firefox

WJ-NUシリーズ

ご注意

- 対象となるレコーダーのバージョンは以下の通りです。
 - NU301 / NU300 / NU201 / NU101: Ver 1.20 以降
- 本ツールを用いて計算した結果および計算結果に基づく機器の購入などに関しては、当社は一切の責任を負いかねます。
- 本ツールの計算結果は各カメラの定格消費電力に基づくレコーダーが給電する最大電力の推定値であり、実際の設置環境や動作状況により差異が生じる場合があります。
- CAT5Eケーブル(0.125Ω/m)を想定しています。
- 外部電源(カメラ電源ユニットなど)を使用する場合、チェックボックスに✓をつけてください。使用しない場合は✓を外してください。
- ケーブル長さ欄は1m-100m(3ft-328ft)の範囲で、整数を手動入力してください。
- (給電側電力)=(カメラ消費電力)+(ケーブル損失)の計算をしています。

PDF印刷 PDF印刷の手順をご案内致します。

必要な総給電電力	-- W
対象レコーダー	計算結果
WJ-NU101 (4ポート合計 50Wまで)	
WJ-NU201 (8ポート合計 110Wまで)	
WJ-NU300 (8ポート合計 110Wまで)	
WJ-NU301 (16ポート合計 233Wまで)	

PoE給電設定

項番	カメラ品番	カメラタイプ	PoE/PoE+	カメラ消費電力	外部電源を使用	ケーブル長さ (1-100m)	給電側電力
	--				<input type="checkbox"/>		
001	--				<input type="checkbox"/>		
002	--				<input type="checkbox"/>		
003	--				<input type="checkbox"/>		
004	--				<input type="checkbox"/>		
005	--				<input type="checkbox"/>		
006	--				<input type="checkbox"/>		
007	--				<input type="checkbox"/>		
008	--				<input type="checkbox"/>		
009	--				<input type="checkbox"/>		
010	--				<input type="checkbox"/>		
011	--				<input type="checkbox"/>		
012	--				<input type="checkbox"/>		
013	--				<input type="checkbox"/>		
014	--				<input type="checkbox"/>		
015	--				<input type="checkbox"/>		
016	--				<input type="checkbox"/>		

はじめに

・本ツールを用いて計算した結果および計算結果に基づく機器の購入などに関しては、当社は一切の責任を負いかねます。

・本ツールの計算結果は各カメラの定格消費電力に基づくレコーダーが給電する最大電力の推定値であり、実際の設置環境や動作状況により差異が生じる場合があります。

下段の「PoE給電設定」に設定条件を入力することで、計算結果が表示されます。

「必要な総給電電力」
対象レコーダーに求める総給電電力

「計算結果」
総給電電力の結果により、利用可能か結果を表示

必要な総給電電力	156.1 W
対象レコーダー	計算結果
WJ-NU101 (4ポート合計 50Wまで)	カメラ接続可能台数(4台)を超えています。
WJ-NU201 (8ポート合計 110Wまで)	給電能力超過です。外部電源を追加してください。
WJ-NU300 (8ポート合計 110Wまで)	給電能力超過です。外部電源を追加してください。
WJ-NU301 (16ポート合計 233Wまで)	OK

カメラ品番を選択し、ケーブル長を入力します。
(フィートに切り替えることもできます)

対象レコーダー以外の給電機器 (PoEハブなど) から給電する場合は、「外部電源を使用」にチェックをいれます。

はじめに

- ・本ツールを用いて計算した結果および計算結果に基づく機器の購入などに関しては、当社は一切の責任を負いかねます。
- ・本ツールの計算結果は各カメラの定格消費電力に基づきカメラ電源ユニットが給電する最大電力の推定値であり、実際の設置環境や動作状況により差異が生じる場合があります。

ホーム画面

カメラ電源ユニット PoE給電電力計算ツール Ver 1.1.0.0 JPN (2024/06/14)

必要動作環境 : Windows 11 / 10, Microsoft Edge, Google Chrome, Mozilla Firefox

ご注意

- ・対象となるカメラ電源ユニットは下記i-PRO推奨カメラ電源ユニットです。
推奨外のカメラ電源ユニットを使用した場合は、当社は一切の責任を負いかねます。
○ WJ-PU201UX / WJ-PU104UX / WJ-PU108UX / WJ-PU116AUX / WV-PW510 / WJ-PC200
- ・本ツールを用いて計算した結果および計算結果に基づく機器の購入などに関しては、当社は一切の責任を負いかねます。
- ・本ツールの計算結果は各カメラの定格消費電力に基づきカメラ電源ユニットが給電する最大電力の推定値であり、実際の設置環境や動作状況により差異が生じる場合があります。
- ・CAT5ケーブル(0.125Ω/m)を想定しています。
- ・ACアダプタを使用する場合、チェックボックスに✓をつけてください。使用しない場合は✓を外してください。
WJ-PR201 / WJ-PR204 の給電方式は、カメラ電源ユニット品番から選択して下さい。
- ・ケーブル長さ欄は1m-100m(3ft-328ft)の範囲で、整数を手動入力してください。
- ・(給電側電力)=(カメラ消費電力)+(ケーブル損失)の計算をしています。

カメラ電源ユニット設定

設定	設定済	項番	カメラ電源ユニット品番	名称	給電タイプ	最大給電側電力	ポート数	カメラ台数
<input checked="" type="checkbox"/>	✓	001	WJ-PU116AUX		PoE+	210.0W	16	5
<input checked="" type="checkbox"/>	✓	002	WJ-PU104UX		PoE+	62.0W	4	4
<input checked="" type="checkbox"/>	×	003	WJ-PR204(AC adap		PoE+	40.0W	4	4
<input type="checkbox"/>		004	--					
<input type="checkbox"/>		005	--					

設定覧の増減ができます (5 ~ 50)

結果画面を開きます

お使いのカメラの合計給電電力を事前に計算することができます。

カメラ電源ユニットの選定の際に必要なに応じてご利用ください。

詳しくは「事前計算の設定例」を参照してください。

それぞれのカメラ電源ユニットの設定画面を開きます

カメラ設定の状態を示します。

- ✓ : 設定完了
- × : 設定エラー
- なし : 未設定

項目	内容
設定	各カメラ電源ユニットの設定画面を開きます
設定済	設定画面でカメラ設定済みの場合、「✓」を表示します
項番	+、- ボタンにより最大50項番まで増減できます
カメラ電源ユニット品番	リストよりカメラ電源ユニットを選択できます
名称	設置場所など自由記述できます

項目	内容
給電タイプ	PoEの給電タイプを表示します
最大給電側電力	カメラ電源ユニットの最大給電電力を表示します
ポート数	カメラ電源ユニットの最大ポート数を表示します
カメラ台数	設定されたカメラ台数を表示します

設定画面

カメラ電源ユニット PoE給電電力計算ツール Ver 1.0.0.0 JPN (2024/02/XX)

必要動作環境 : Windows 11 / 10, Microsoft Edge, Google Chrome, Mozilla Firefox

ご注意

- 対象となるカメラ電源ユニットは下記I-PRO推奨カメラ電源ユニットです。
推奨外のカメラ電源ユニットを使用した場合は、当社は一切の責任を負いかねます。
○ WJ-PU201UX / WJ-PU104UX / WJ-PU108UX / WJ-PU116AUX / WV-PW510 / WJ-PC200
- 本ツールを用いて計算した結果および計算結果に基づく機器の購入などに関しては、当社は一切の責任を負いかねます。
- 本ツールの計算結果は各カメラの定格消費電力に基づくカメラ電源ユニットが給電する最大電力の推定値であり、実際の設置環境や動作状況により差異が生じる場合があります。
- CAT5Eケーブル(0.125Ω/m)を想定しています。
- ACアダプタを使用する場合、チェックボックスに✓をつけてください。使用しない場合は✓を外してください。
- ケーブル長さ欄は1m-100m(3ft-328ft)の範囲で、整数を手動入力してください。
- (給電側電力)=(カメラ消費電力)+(ケーブル損失)の計算をしています。

ホーム画面に戻ります

PoE給電設定

戻る All Clear

全てを消去します

範囲を指定して、カメラ品番の一括選択ができます。

項番	カメラ電源ユニット品番	ポート数	給電グループ	給電タイプ	最大給電側電力	給電側電力(合計)
001	WJ-PU116AUX	16	--	PoE+	210.0W	104.7W

項番	カメラ品番	カメラタイプ	給電タイプ	クラス	カメラ消費電力	ACアダプタ	ケーブル長(1-100m)	給電側電力	接続ポート番号
	001 ~ 016					<input type="checkbox"/>	<input type="text"/>		
001	WV-X6533LNSUX	2MP(1080P) IR LED搭載 40倍 屋外 P1	PoE+	Class4	25.4W	<input type="checkbox"/>	100	29.9W	1
002	WV-X6533LNUX	2MP(1080P) IR LED搭載 40倍 屋外 P1	PoE+	Class4	25.4W	<input type="checkbox"/>	100	29.9W	2
003	WV-X4571L	9MP全方位タイプ	PoE	Class0	12.5W	<input type="checkbox"/>	100	15.0W	3
004	WV-X4571L	9MP全方位タイプ	PoE	Class0	12.5W	<input type="checkbox"/>	100	15.0W	4
005	--					<input type="checkbox"/>			
006	WV-X2571LNJ	AI 屋外4Kドームタイプ	PoE	Class0	12.5W	<input type="checkbox"/>	100	14.9W	5
007	--					<input type="checkbox"/>			
008	--					<input type="checkbox"/>			
009	--					<input type="checkbox"/>			
010	--					<input type="checkbox"/>			
011	--					<input type="checkbox"/>			
012	--					<input type="checkbox"/>			
013	--					<input type="checkbox"/>			
014	--					<input type="checkbox"/>			
015	--					<input type="checkbox"/>			
016	--					<input type="checkbox"/>			

カメラ電源ユニットの情報を表示しています

項目	内容
カメラ品番	リストよりカメラを選択できます
カメラタイプ	選択したカメラのタイプを表示します。(編集可能)
給電タイプ	選択したカメラのPoE給電タイプを示します
クラス	選択したカメラのPoEクラスを表示します
カメラ消費電力	選択したカメラの消費電力を表示します

項目	内容
ACアダプタ	選択したカメラの電源でACアダプタを使用する場合、「レ」を入れます
ケーブル長	LANケーブルの長さを指定します
給電側電力	ケーブル長を含めたカメラの給電電力を表示します
接続ポート番号	カメラ電源ユニットに適した接続ポート番号を表示します

結果画面

カメラ電源ユニット PoE給電電力計算ツール

Ver 1.0.0.0 JPN (2024/02/XX)

必要動作環境 : Windows 11 / 10, Microsoft Edge, Google Chrome, Mozilla Firefox

ご注意

- 対象となるカメラ電源ユニットは下記-PRO推奨カメラ電源ユニットです。
推奨外のカメラ電源ユニットを使用した場合は、当社は一切の責任を負いかねます。
 - WJ-PU201UX / WJ-PU104UX / WJ-PU108UX / WJ-PU116AUX / WW-FW510 / WJ-PC200
- 本ツールを用いて計算した結果および計算結果に基づく機器の購入などに関しては、当社は一切の責任を負いかねます。
- 本ツールの計算結果は各カメラの定格消費電力に基づくカメラ電源ユニットが給電する最大電力の推定値であり、実際の設置環境や動作状況により差異が生じる場合があります。
- CAT5Eケーブル(0.125Ω/m)を想定しています。
- ACアダプタを使用する場合、チェックボックスに✓をつけてください。使用しない場合は✓を外してください。
- ケーブル長さ欄は1m-100m(3ft-328ft)の範囲で、整数を手動入力してください。
- (給電側電力)=(カメラ消費電力)+(ケーブル損失)の計算をしています。

戻る

PDF印刷 PDF印刷の手順をご案内致します。

カメラ電源ユニット設定

設定済	項番	カメラ電源ユニット品番	名称	給電タイプ	最大給電側電力	ポート数	カメラ台数
✓	001	WJ-PU116AUX		PoE+	210.0W	16	5
✓	002	WJ-PU104UX		PoE+	62.0W	4	4
	003	--					
	004	--					
	005	--					

戻る

ホーム画面に戻ります。

PDF印刷

PDF印刷の手順を表示します。

PoE給電設定

項番	カメラ電源ユニット品番	ポート数	給電グループ	給電タイプ	最大給電側電力	給電側電力 (合計)			
001	WJ-PU116AUX	16	--	PoE+	210.0W	104.7W			
	接続ポート番号	カメラ品番	カメラタイプ	給電タイプ	クラス	カメラ消費電力	ACアダプタ	ケーブル長 (1-100m)	給電側電力
	1	WW-X6533LNSUX	2MP(1080P) IR LED搭載 40倍 屋外 PTZ カメラ 耐震増音モデル	PoE+	Class4	25.4W		100	29.9W
	2	WW-X6533LNUX	2MP(1080P) IR LED搭載 40倍 屋外 PTZ カメラ	PoE+	Class4	25.4W		100	29.9W
	3	WW-X4571L	9MP全方位タイプ	PoE	Class0	12.5W		100	15.0W
	4	WW-X4571L	9MP全方位タイプ	PoE	Class0	12.5W		100	15.0W
	5	WW-X2571LNJ	AI 屋外4Kドームタイプ	PoE	Class0	12.5W		100	14.9W
	6	--							
	7	--							
	8	--							
	9	--							
	10	--							
	11	--							
	12	--							
	13	--							
	14	--							
	15	--							
	16	--							

カメラ電源ユニットの結果画面を表示します。

各カメラ電源ユニットの結果画面を一覧表示します。
設定したカメラは接続ポート番号の順にソートされます。

項番	カメラ電源ユニット品番	ポート数	給電グループ	給電タイプ	最大給電側電力	給電側電力 (合計)			
002	WJ-PU104UX	4	--	PoE+	62.0W	58.9W			
	接続ポート番号	カメラ品番	カメラタイプ	給電タイプ	クラス	カメラ消費電力	ACアダプタ	ケーブル長 (1-100m)	給電側電力
	1	WW-X2533LNJ	AI ドームタイプ	PoE	Class0	12.5W		100	14.9W
	2	WW-X1534LNJ	AI 屋外ハウジング一体タイプ	PoE	Class0	11.5W		100	14.0W
	3	WW-X1534LNJ	AI 屋外ハウジング一体タイプ	PoE	Class0	11.5W		100	14.0W
	4	WW-X1534LNJ	AI 屋外ハウジング一体タイプ	PoE	Class0	11.5W		100	14.0W

WJ-PR201/WJ-PR204の設定例



WJ-PR201/WJ-PR204の接続は上図のしくみのため、①及び③の接続設定を行う必要があります。
 (※ ①について、ACアダプタ給電でPoEハブではないスイッチに接続する場合は、本ツールで設定する必要はありません)

カメラ電源ユニットの設定

設定	設定済	項番	カメラ電源ユニット品番	名称
<input type="checkbox"/>		001	WJ-PR204(AC adap	
<input type="checkbox"/>		002	WJ-PR204(PoE)	
		003	--	
		004	--	
		005	--	

PR201/PR204の給電方式により適した項目を選択します。
 例) WJ-PR204の場合

ACアダプタで給電する場合 「WJ-PR204(AC adapter)」
 PoE給電をする場合 「WJ-PR204(PoE)」

①LANケーブルの設定

項番	カメラ電源ユニット品番	ポート数	給電グループ
002	002_WJ-PU104UX	4	--
	項番	カメラ品番	カメラタイプ
	001	--	
	002	001_WJ-PR204(PoE)	
	003	WV-X86531-Z2	
	004	WV-X8571NJ	

カメラリストより「001_WJ-PR204(xxxx)」を選択します。
 例) WJ-PU104UXにWJ-PR204を接続する場合

③LANケーブルの設定

項番	カメラ電源ユニット品番	ポート数	給電グループ	給電タイプ
001	001_WJ-PR204(PoE) (WJ-PC200 X 2)	4	--	PoE+
	項番	カメラ品番	カメラタイプ	給電タイプ
	001	WV-X6531NJ	光学40倍ズーム 屋外PTZタイプ	PoE+
	002	WV-X2571LNJ	AI 屋外4Kドームタイプ	PoE
	003	--		
	004	--		

WJ-PR204の設定画面より接続するカメラを選択します。
 例) WJ-PR204にカメラを2台接続する場合

カメラ電源ユニット品番に必要なWJ-PC200の個数が表示されます

他社カメラ電源ユニット/他社カメラ (Other) の設定例

本機能は弊社規定のルールで算出しますので、お使いの製品の条件とは異なることがあります。
 詳しくはお使いの製品のマニュアルをご確認ください。

推奨外の製品を使用した結果については、当社は一切の責任を負いかねます。

カメラ電源ユニットの設定

サポート外（他社製品など）のPoEハブも本ツールで利用可能です。

カメラ電源ユニット設定								
設定	設定済	項番	カメラ電源ユニット品番	名称	給電タイプ	最大給電側電力	ポート数	カメラ台数
⑥	<input checked="" type="checkbox"/>	001	① PoEハブ(Other)	② F Switch001 XXXXXXX	③ PoE+	④ 320.0W	⑤ 22	
		002	--					
		003	--					
		004	--					
		005	--					

※物理ポート接続条件は、PUシリーズと同様に高Class順とする。

- ① : 「PoEハブ(Other)」を選択
- ② : 識別名や品番などを自由記述
- ③ : 給電タイプを選択 (PoE/PoE+/PoE++)
- ④ : 最大給電側電力を指定
- ⑤ : 物理ポート数を指定
- ⑥ : カメラ設定を行う

カメラの設定

サポート外（他社カメラなど）のPoE給電端末も本ツールで利用可能です。

項番	カメラ電源ユニット品番	ポート数	給電グループ		給電タイプ	最大給電側電力	給電側電力(合計)		
001	WJ-PU104UX	4	--		PoE+	62.0W	28.5W		
						<input checked="" type="radio"/> m <input type="radio"/> ft			
項番	カメラ品番	カメラタイプ	給電タイプ	クラス	カメラ消費電力	ACアダプタ	ケーブル長 (1-100m)	給電側電力	接続ポート番号
	001 ~ 004					<input type="checkbox"/>			
001	① Other	② Cam12	③ PoE+	④ Class4	⑤ 24.0W	<input type="checkbox"/>	100	28.5W	1
002	--					<input type="checkbox"/>			

- ① : 「Other」を選択
- ② : 識別名や品番などを自由記述
- ③ : 給電タイプを選択 (PoE/PoE+/PoE++)
- ④ : クラスを選択 (0~8)
- ⑤ : カメラ消費電力を指定

事前計算の設定例

事前計算の概要

お使いになるカメラ品番や台数を設定することにより、事前に合計給電電力を計算することができます。カメラ電源ユニット（PoE HUB）の選定の際にご利用になると便利です。

クリックするとメニューを表示します。

事前計算

(オプション) お使いになる予定のカメラの総給電電力計算を事前に行えます。(ファイル保存の対象外です)

実行

実行すると事前計算の専用ウインドが表示されます。

事前計算の設定

合計給電電力の計算結果です

事前計算									
項番	台数	カメラ品番	カメラタイプ	給電タイプ	クラス	カメラ消費電力	ACアダプタ	ケーブル長 (1-100m)	給電側電力
		001 ~ 016							
001	5	WV-X66700-Z3LS	8MP IR LED搭載 30倍 屋外 PTZ AIカメラ	PoE++	Class6	45.9W	<input type="checkbox"/>	100	274.5W
002		--					<input type="checkbox"/>		
003	3	WV-X2571LNJ	AI 屋外4Kドームタイプ	PoE	Class0	12.5W	<input type="checkbox"/>	100	44.7W
004	2	WV-X6533LNUX	2MP(1080P) IR LED搭載 40倍 屋外 PTZ	PoE+	Class4	25.4W	<input type="checkbox"/>	100	59.8W
005		--					<input type="checkbox"/>		
006		--					<input type="checkbox"/>		

計算結果により各給電タイプの内訳を表示します

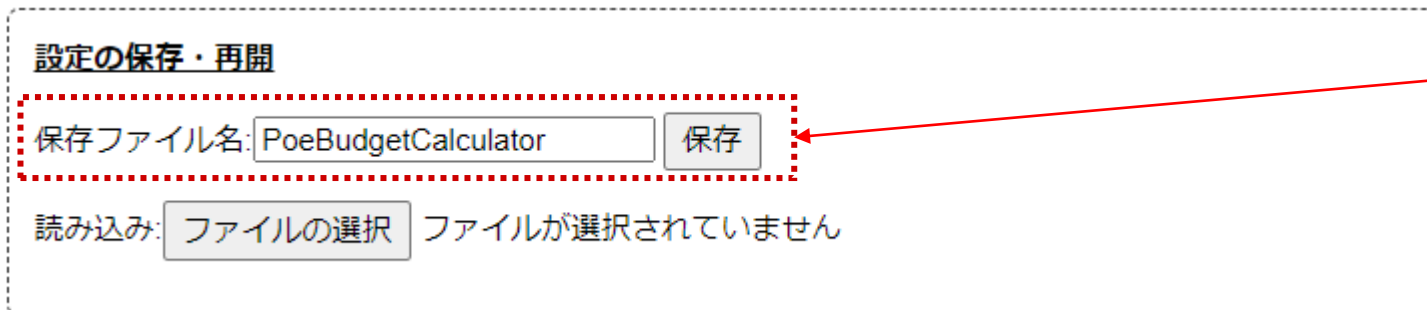
項目	内容
台数	カメラ台数を指定します
カメラ品番	リストよりカメラを選択できます
カメラタイプ	選択したカメラのタイプを表示します。(編集可能)
給電タイプ	選択したカメラのPoE給電タイプを示します
クラス	選択したカメラのPoEクラスを表示します

項目	内容
カメラ消費電力	選択したカメラの消費電力を表示します
ACアダプタ	選択したカメラの電源でACアダプタを使用する場合、「レ」を入れます
ケーブル長	LANケーブルの長さを指定します
給電側電力	ケーブル長を含めたカメラの給電電力を表示します

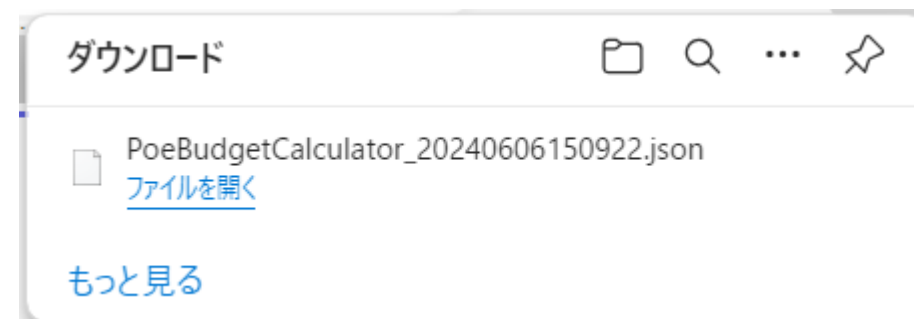
設定の保存及び再開

設定の保存

設定をファイルに保存します。

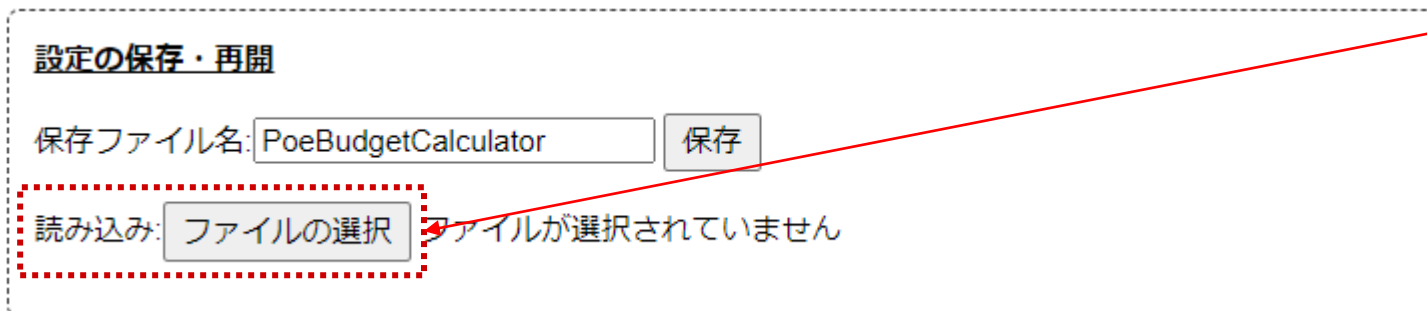


ファイル名は編集可能で、保存時にタイムスタンプを付与します。保存ファイルは「ダウンロード」フォルダーに作成します。

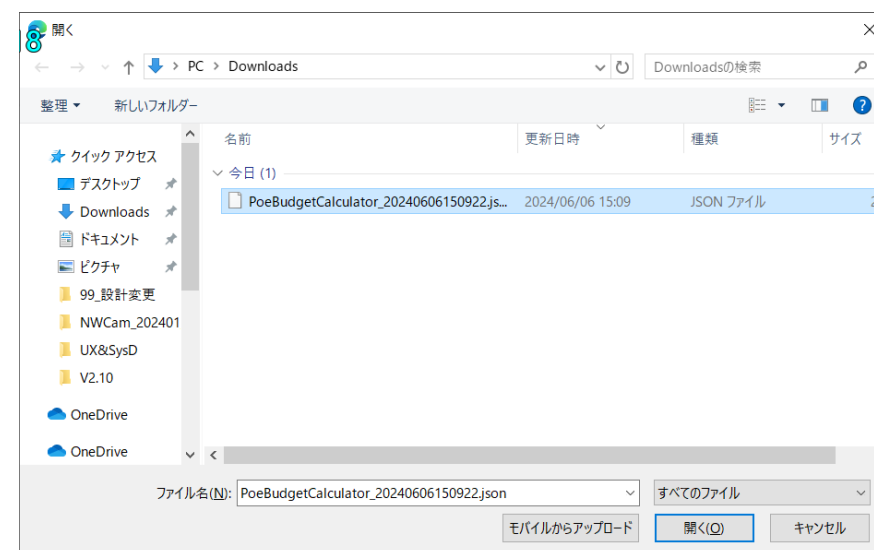


設定の再開

設定を保存したファイルを読み込むことで設定の再開ができます。

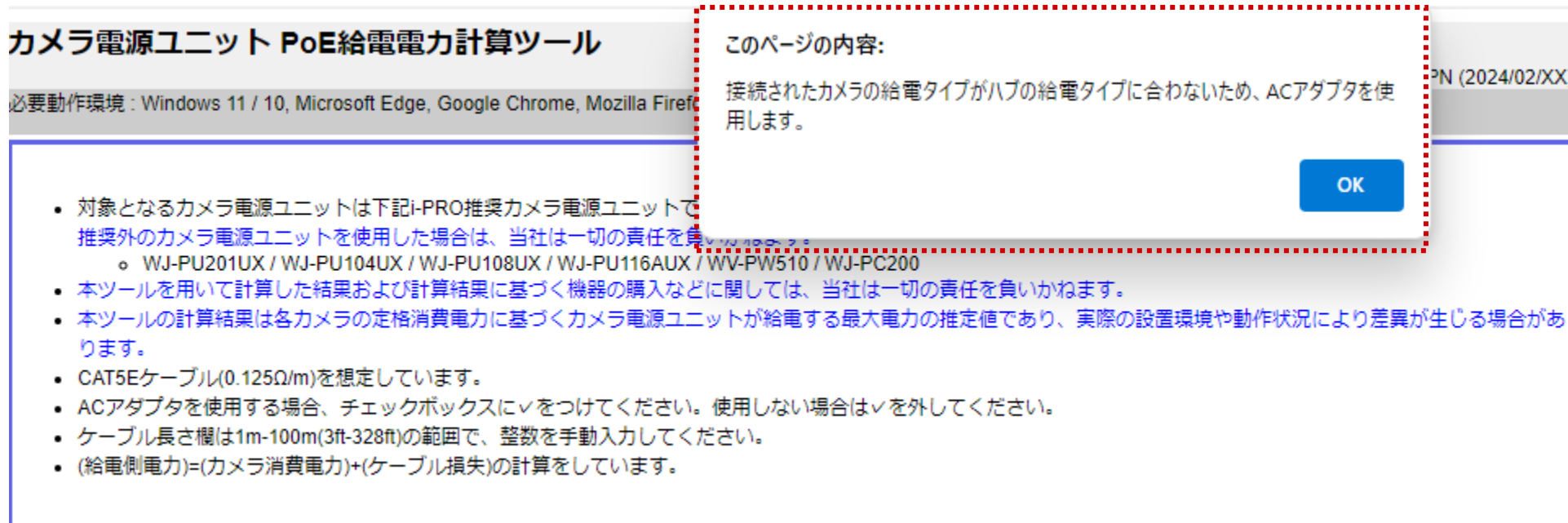


設定を保存したファイルを選択して、ファイルを開くことで設定を再開できます。



各アラート表示

ツールをお使いの際に、アラート画面が出ることがあります。



アラートについて、下表を参照してください。

アラート表示	説明	対処
未設定のカメラ電源ユニットが存在します。このまま結果を表示しますか？	結果ボタンを押したときに未設定の項目があると表示します。	全ての設置を完了してください。
未設定のままの項目が存在します。	カメラ設定画面で未設定の項目があると表示します。	全ての設置を完了してください。
接続されたカメラの給電タイプがハブの給電タイプに合わないため、ACアダプタを使用します。	カメラ選択時に給電できないタイプの場合に表示します。	ACアダプタ給電で問題ないかご確認ください。
指定範囲が無効です。	カメラの一括選択で範囲が無効の際に表示します。	正しい範囲を指定してください。
カメラ電源ユニットの接続制限を超えています。構成を見直して下さい。	カメラ設定で電源ユニットの総給電電力を超えた際に表示します。	構成をご確認ください。